

様式4

令和7年4月26日

始良市議会議長 殿

会 派 名 市民くらぶ
代表者氏名 小田原 優

政務活動報告書

【調査・研修・陳情等】

次のとおり実施しましたので報告します。

活動期間	令和7年4月23日(1日のみ)		
活動場所	始良市中央公民館		
目 的	原子力発電セミナー(初級編)		
使途項目	調査研究費	経路内訳 と金額	様式5のとおり
所 見	【所見】 本セミナーでは、原子力発電の是非を論じるのではなく、エネルギー政策上の現実的課題に焦点を当てた講義が行われた。 講師からは、かつて日本の電源構成において原子力発電が約25%を占め、安定した電力供給を支えていたものの、2011年の東日本大震災以降、安全性への懸念から多くの原発が停止し、発電量が大幅に減少した実情が紹介された。これにより、火力発電への依存が増大し、燃料輸入費の増加やCO₂排出量の増加といった新たな課題も顕在化していることが指摘された。 また、将来的なエネルギー源として期待される核融合技術についても説明がなされ、現状では技術的課題が多く商業化には至っていないものの、理論上は安全性が高く、資源的にも持続可能であることが紹介された。 日本国内外における研究動向として、南フランスの国際核融合実験		

	炉 (ITER) や、国内の JT-60SA プロジェクトが進展している現状にも触れられた。 今回の講義を通じ、原子力発電は単なる選好の問題ではなく、国のエネルギー安全保障、経済性、環境負荷軽減といった多面的な観点から総合的に考慮すべき課題であることを再認識した。 地域政策においても、感情論に流されず、事実と科学的根拠に基づいた冷静な議論を重ねる姿勢が求められると考える。
参加者名	参加者: 上村 親、峯下 洋、小田原 優、塩入 英明

会派名又は議員名（ 市民くらぶ ）

内訳	航空賃	円	
	鉄道賃	円	
	バス賃等	円	
	車賃	円	
	宿泊料	円	
	その他	20,660 円	講師謝金 20,000 円、施設使用料等 660 円
合計額		20,660 円	

[illegible]

領収書貼付台紙

領 収 証	市民くらぶ	様	No
金 額		¥20,000	
内 訳		市民くらぶ会派研修 講師代として	
令和 7年 4月 23日 上記正に領収いたしました			
氏 名		迫田 行記	
住 所			

領 収 書				
納 入	住所	始良市西餅田2009-1		
	氏名	始良市議会 市民くらぶ		
款	項	目	節	
令和 7 年度		一 般 会 計		
		特別会計()		
金 額	百万	千	百	円
				7 60
摘 要	収入金の種類	単価	枚数	金 額
	小会議室2			
	4/23 14:30~15:00	130	0.5h	60
上記のとおり領収しました。				
金融機関領収日付印				
				

(始良市) 納付者用

領 収 書				
納 入	住所	始良市西餅田2009-1		
	氏名	始良市議会 市民くらぶ		
款	項	目	節	
令和 7 年度		一 般 会 計		
		特別会計()		
金 額	百万	千	百	円
				4 320
摘 要	収入金の種類	単価	枚数	金 額
	4/23 小会議室2 15:00~17:30	130	2.5	320
上記のとおり領収しました。				
金融機関領収日付印				
				

(始良市) 納付者用

領収書貼付台紙

領 収 書									
納 入 款	住所	始良市西念田 2009-1							
	氏名	始良市議会 市民くらぶ							
	項		目		節				
令和 7 年度		一般 会 計 特別会計()							
金 額		百万		千	7	2	8	0	円
摘 要	収入金の種類		単価	枚数	金 額				
	小会議室 2								
	1/3 空調代 15:00~17:00		140	2	280				
上記のとおり領収しました。									
金融機関領収日付印									
									
(始 良 市) 納 付 者 用									